類別：機械器具73補聴器　管理医療機器　JMDNコード：41211000　一般的名称：完全耳内式耳あな型補聴器

販売名：補聴器　HI-C1CF

【禁忌・禁止】

幼児などの手の届かないところに保管すること。
補聴器や電池は飲み込むと危険である。

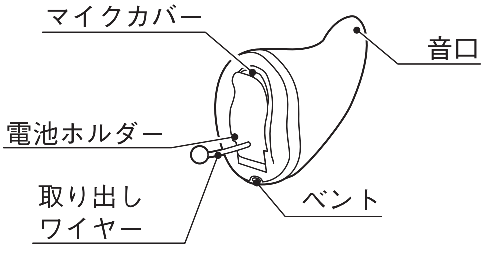
大きな音で聞き続けないこと。
大きな音で聞き続けると、さらに聞こえを悪くすることがある。また、補聴器からピーピー音が発生するハウリング状態で使用し続けると、聞こえを悪くすることがある。

他人に補聴器を貸さないこと。
他人の耳を傷めることがある。

かゆみやかぶれに注意すること。
体質によって、かゆみ・かぶれを生じる場合がある。皮膚に異常を感じたときは使用を中止し、専門医に相談すること。

試聴に際しては十分に注意すること。
この補聴器の出力は、出荷時にお客様の聞こえに合わせて調整されている。この状態で補聴器によっては125 dBSPLを超える出力が出るので、大きな音に注意すること。

【形状・構造及び原理等】



材質：	シェル	アクリル
空気電池：	PR536（1.4 V）	1個
原理：	音を適切な大きさに増幅して耳に伝えることにより聴力を補う。	
注：	オプションは取扱説明書参照。	

【使用目的、効能又は効果】

身体に装着して、難聴者が音を増幅して聞くことを可能とする完全耳内式耳あな型補聴器。

【品目仕様等】

90 dB最大出力音圧レベル（ピーク値）：128 dB以下
最大音響利得（規準周波数）：　49 dB ± 5 dB
又は
90 dB最大出力音圧レベル（ピーク値）：123 dB以下
最大音響利得（規準周波数）：　44 dB ± 5 dB

【操作方法又は使用方法等】

電池ホルダーに電池を入れ、本体を装着します。

電池ホルダーを閉じます。

使用を終えるときは耳から外し、電池ホルダーを開けます。

【使用上の注意】

- 次の場合、補聴器の使用前、あるいは使用中は中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けること。
  耳漏、耳の中の痛み、難聴の進行、めまい、頭痛、耳の皮膚にかゆみやかぶれなどが認められるとき。
- 以下の診断・治療を受けるときは、補聴器を外すこと。
  - MRI（磁気共鳴画像診断装置）による診断
  - CTなどのX線を使用した診断
  - マイクロ波治療器など電磁波を利用した装置での治療
  - 放射線などによる治療
- 洗面所や道路など、落とすと壊れやすい場所での補聴器のつけ外しをしないこと。
- ヘアスプレーや香水等、気化する物を使用しないこと。
- ストーブのそば、直射日光の当たる場所、車の中などの温度の高くなるところや、浴室、加湿器のそばなど湿度の高くなるところに置かないこと。
- 内部をハリ、ピン、ペン先などでつつかないこと。
- 強力な磁気を帯びたものを触れさせないこと。
- 取扱説明書に従い、指定の電池を使用すること。

取扱説明書を必ず参照してください

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

直射日光の当たる場所、高温・多湿の場所を避け、室温で保存すること。

電池寿命　　約90～125時間
　電池寿命は、使用条件によって異なる場合がある。

耐用期間　　［自己認証（当社データ）による］
　本体　　5年

【保守・点検に係る事項】

ご使用後は、取扱説明書の「使い終わったら」の章を参照して、補聴器及び電池のお手入れをしてください。

【包 装】

片耳または両耳一式／1箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

リオン株式会社

〒185-8533　東京都国分寺市東元町3-20-41
TEL：042-359-7880（代表）
FAX：042-359-7441

製造業者

リオン株式会社
リオンテクノ株式会社
武蔵リオン株式会社
アルファリオン株式会社
九州リオン株式会社